



4月30日(土)の授業参観では、1・2年生全クラスが道徳授業を行いました。第2号ではそれぞれの授業について紹介したいと思います。

★ 1年生の授業・・・

【資料】『世界に一つだけの花』（副読本：「かけがえのないきみだから」より）



【概要】

入学して間もなくの頃、担任の先生から「あなたらしさって何ですか？」と質問され、「他の人と比べて何のとりえもない」と思っていた佑樹は、何て答えたら良いのかわからなかった。その佑樹が、周りの人から自分の良さを指摘されたことをきっかけに、今まで気づかなかった自分の良さを発見したような気持ちになる。その頃、テレビから流れてきた『世界に一つだけの花』を聴き、誰かと比べるのではなく、自分自身をもっと輝かせようと思うのであった。

【わらい】

自己を見つめることを通して、今まで気づかなかった自分の良さに気づかせ、自分の良さを伸ばしていくことによって、自己の向上を図り、充実した生き方を求める意欲を育む。

【1-(5) 個性の伸長 充実した生き方】

《歌を聴いてはっとし、自分自身に謝る佑樹の心情》

- No.1とか、リーダーとか、目立つとか…、僕はなぜ、それを自分らしさと思っていたのだろう。だから、自分らしさを見つけられなかったんじゃないか？自分の良さを今まで見つけられなくて悪かった。
- 今まで人と比べて「自分なんか」って思っていたけど、人はみんな違って、自分には「自分らしさ」がちゃんとあるのだ。
- 世界で「ぼく」は一人だけで、大切なのだ。自分の良さがたくさんあるのに気づけなくてごめん。

<授業の感想…>

- 自分の佑樹さんみたいに、自分で輝かせたいもの、ことを見つけたい！！
- 私にも私しかないものがあると思うので、これからどんどん磨いていきたいと思った。
- 私も今まであまり自分に自信を持つことができなかったのですが、この授業でとても勇気づけられました。これからは自分らしく輝いていきたいと思います。
- 私は、自分の事をあまり知らない。どうしても負けず嫌いだから、比べたがってしまう自分。でも、これからは、人と比べず、自分らしい生き方をしたい。自分らしい輝き方をし続けたいと思う。

中学校生活の3年間は、心身ともに成長が著しい時期です。“自分らしき”を大切に、自分の良さを伸ばしていきましょう。三尻中職員は、皆さんが自分だけの花を咲かせることができるよう、皆さんの成長を見守り、応援していきます。

★ 2年生の授業・・・

2年生では、「前期人権旬間(4/25～5/13)」中ということで、人権にかかわる資料を使い、道徳の授業を行いました。

【資料】『張君の笑顔』(副読本:「かけがえのないきみだから」より)



【概要】

孝文は、周囲が同級生の雄一を軽んじているかのようなあだ名で呼ぶのを聞くと、いつも嫌な気分になっていた。また、自分は、その人たちとは違う公正な人だと思っていた。ある日、クラスに中国から張君が転入してきた。「英語を話す国の人なら…」とがっかりし、無関心だったのに対し、友人の和樹は張君に優しい声をかけて仲良くなっているのを知る。和樹と話をしていく中で、孝文は、自分に相手を1人の人間として認め、向き合おうとする気持ちがなかったことに気づく。そして、人との接し方を次第に考えていくようになる。

【わらい】

先入観や自己本位な考え方を克服し、相手の立場に立って思いやる必要があることに気づき、誰に対しても公正・公平に接しようとする心情を育てる。【4-(3) 公平・公正】

《授業の感想・・・》

- 今日の学習で、相手の気持ちを考えることはとても大切だなと思いました。今まで考えずに話してしまったり、わかっているでもそうしてしまうことがあったので、今日から、話す前によく考えて、発言や行動ができるようにしたいと思います。
- 今日の学習を振り返って、一言の勇気がとても大切なことなんだと思いました。また、私も、和樹のように、誰にでも優しくできる人になりたいと思いました。
- 今日の学習を振り返って、相手のことを考えることは、とても大切なんだと思いました。これからは、自分の都合しか考えないで行動することがないようにしたいです。
- みんなに興味をもって、大切にしていこうと思いました。私も笑顔になれる友達がたくさんできるといいと思いました。

この授業を振り返り、「思いやりを持って人と接するには、どのような心がけをすれば良いのか」ということを改めて考えてみてください。お互いが気持ちよく生活していくには、一人一人が温かい気持ちをもって相手と接していくことが必要不可欠だと思います。

* 保護者の皆様からの御意見、御感想をお待ちしています。

切り取り線

※「道徳だより」や授業参観の御感想、道徳教育に関する御意見などをお聞かせください。

【提出は担任にお願いします。】